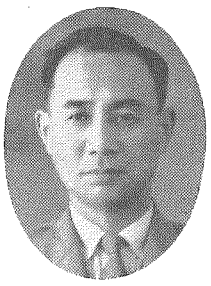
広報あいら

発行所　鹿児島県姶良郡姶良町役場
発行人　池田盛孝　編集人　田代道信
（印刷所）キング堂印刷所

町の人口動態
（1月1日現在）

世帯数		6.350戸
人口	男	10.687人
	女	12.244人
	計	22.931人
11月の	出生	18人
	死亡	26人
	転入	152人
	転出	108人

新年のごあいさつ
町長　池田盛孝



昭和四十二年の新春を迎え心からお慶び申し上げます。

今年は、明治元年から起算して百年目にあたります。近代国家の基礎を築かれた郷土の先輩方の偉業をしのび、吾々もまた、その意慾と情熱とエネルギーをうけつぎ新らたな気持ちで四十二年のスタートを切りたいと思います。

丁度正月で、不肖町長として四年の歳月をへたので、この一月十七日改選されることとなり立候補をいたしました。結果はご案内のとおり無投票当選の栄を得ましたに光栄に存じ、一層自粛自愛してご期待にそむかないように、その責任の重大さをしみじみ感ずる次第であります。

どうか従来に倍して一層のご支援をお願い申し上げます。

たまたま衆議院の総選挙も期を一にして行なわれ、黒い霧とか、赤い霧とか、政治不信とか論争が盛んですが、この選挙を通じて、明るい国作りや、国民の福祉の上にもっと暖かな政治の手が差し伸ばされるように念じ、清き一票を投じたいものと思います。引き続いて農業委員、町議会議員、県議会議員、知事と連続的に選挙が行なわれますが、悔いのない投票と投票率でも最高の栄を得るようにともども政治の勉強に精を出していただきたいと存じます。

さて、心配なのは四十二年の国の予算がいつ頃編成されるのか、地方自治体の運営はどうなるのか案じています。町の予算の編成も目下取りかかっていますが、中央の政策、予算の内示もなく困っています。私の素案では財源も充分でなく、財産収入の目当も極めて低いので、町議会での質問に対しても、昨年の当初予算の三億一千万に対し一割減の二億八千万の編成しかできない旨答弁し、各課長にも緊縮の上にも更に不急の新規事業は削り、しかも精神面で住民にサービスは充分するような編成を指示いたしました。国や県の予算でやる仕事、補助率の高い仕事なるべく町自体の費用のかからぬ仕事、虫のよい話ですが、そうしなければ運営できないのが地方町村の実態なので、仕方がありません。どうか、このへんの事情はよくおくみ取り願います。

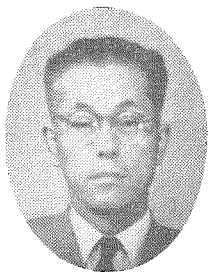
幸いなことに、当町関係で国や県の政治にたづさわる人や、町に居住する方の中には、国や県、公社等の中堅幹部として沢山活躍しておられるので、皆様にいつも積極的なご協力をお願いしています

先ほど来、新聞社の方々が見えて、新町長の抱負を聞かせろと言われます。私は政策以前に、政治姿勢というか、信念として誠実、強い意志と奉仕をもって今後四年間信頼される町政を進める所存です。一日一日変ぼうする姶良町なので、考え方の根底をそこにおき目先きの、現実の種々の問題を解決したいと思います。

一、バイパス道路、縦貫道路、鉄道の複線電化と都市計画の着工
二、都市近郊地としての住宅、軽工業の計画的誘致
三、輸送園芸、其の他農業施策の推進
四、住みよい環境地として福祉の問題や、町民すべてが健康で明るい顔の教育の町作り

など題目だけかかげても数えれば限りがありませんが、とても微力な町長一人ではできるものではありません。その方向に皆様のご協力と強いご関心をお願いし、一つづつでも解決実行してゆきたいと考えます。

新年のごあいさつ
議長　森川重男



新年おめでとうございます。希望にみちた新春をめでたくお迎えのことゝ心からおよろこび申し上げます。

昨年は農家においては若干の虫害はありましたけれどもほかはさしたる災害もなく、割合好況のうちに越年することが出来ましたことをうれしく存じます。

皆様ご存じの通り、わが国は、経済のめざましい発展により、年と共に繁栄いたしつつある一方、産業間、地域間の格差は依然として縮まらず、わが鹿児島県はいぜん後進県として取り残されていることは否定出来ない事実であります。

昭和四十二年は、わが国により内政外交ともにきびしい試練の年といわれていますが、わが姶良町にいたしましてもこれに加えて地域格差をどのように縮め、全国水準に近づけるかということが当面の最大の課題ではないかと思います。これが実現の為にはいろいろの施策はあると考えますが、現在施行中の上水道の完成、重富地区における都市計画の問題、道路整備の問題、環境衛生の整備、学校統合等の問題等種々あるのですがこれは町内一丸となって事の推進にあたることが必要なことであります。これらのことを逐次完備して始めて地方自治の終局の目的である住民福祉につながるのであります。

私共は、このような観点から、更に決意を新たにして真に住民の代表としてその負託にこたえるよう努力する所存であります。昭和四十二年は将来への飛躍の年であることを祈念いたしますとともにみなさま方の絶大なご支援とご協力を心からお願い申し上げまして新年のあいさつといたします。

東婦人会貯蓄組合に
郵政大臣感謝状

町体協の文部大臣表彰にひきつづき、この度、東婦人会貯蓄組合が鹿児島県下でただ一つの貯蓄優良団体として郵政大臣表彰をうけることになり、去る十六日熊本郵政局での表彰式に、中村和子同組合長が出席されました。

最初、花見資金にするための貯金積立てを始めたらということから、生活改善にと話が進み、部落婦人会の中に貯蓄組合が結成されたのが二十七年、それ以来十五年六班の班長さんが各班を集金し、会計がそれをまとめて十五日までに郵便局に納めるこの作業は、一回のくるいもなく今日まで続いています。この永い間の努力がむくいられて、昨年の郵政局長表彰から今回の大臣表彰になったもの。

「貯蓄も習慣づけられると、たいして苦痛は感じません。おかげで住宅や台所の改善も終ったし、毎月の集金日には他の部落資金なども一緒にあつめているので、部落からは感謝され、貯蓄運動を通じて夫婦間の相互理解は深まり明るい家庭、明るい部落作りに大いに役立っています。年一回の通帳見は楽しみなもので、その額の大きくなったのにお互いビックリすでに婦人会をひかれた方でも、この組合には居残っておられます」と話される中村さんの顔には、大臣表彰に恥ぢないよう、今後更に組合の発展に尽す決意がうかがえました。

池田氏無投票当選
町長選挙

任期満了にともなう町長選挙は、十三日午後五時で立候補を締め切ったが、初日届け出た現町長、池田盛孝氏（五八歳）のほかに立候補者がなく、同氏の無投票当選が一月十八日確定した。

衆議院議員選挙
投票日は一月二十九日

有権者は一四、二七五人（男六、二〇〇人、女八、〇七五人）

二月九日は農業委員選挙

立候補受付けは二月二日から二月五日まで
有権者は八、二五六人（男三、七一三人、女四、五四三人）で姶良町に居住し、満二十才以上の人で、
(1) 一〇アール（一反二坪五合）以上の農地を耕作している人
(2) その人と同居している親族または配偶者で、年間おおむね六十日以上耕作に従事している人。

鹿児島県県章募集

1. 趣　旨
県民の郷土愛の昂揚と県民意識の振興をはかるため、伸びゆく鹿児島県を象徴する標識として鹿児島県県章の図案を広く県民一般から募集します。
2. 応募資格
鹿児島県内に居住する者、もしくは県出身者に限ります。
3. 応募点数
1人何点でも応募できます。
4. 応募方法
(1) 用紙は（縦26センチメートル×横38センチメートル）画用紙を用いること（1枚1点とする。）
(2) 裏面に住所、氏名（本名）、年令、性別、職業、勤務先県出身者は出身地を記入のこと。
(3) 色彩3色以内(4)県章の図案は、県旗の図案としても活用する方針であるので考慮すること。
(5) 応募作品の図案について内容を説明したものを裏面に記入するか、または添付すること。
5. 締切日
昭和42年2月28日
6. 送り先
鹿児島市山下町14番50号
鹿児島県広報課内「県章図案募集係」あて
7. 発表
昭和42年3月上旬
8. 賞金
入選1点　10万円
佳作3点　1点　5.000円
9. 表彰
昭和42年3月15日に行ない、賞金賞状を授与します。
10. その他
この募集についての問い合わせは、上記、県広報課へ

秋の優良児を表彰
夫の協力で栄冠

秋の乳児検診審査の結果、次の五名が町の優良児としてきまり、十二月十五日、町長室で表彰式を行ないました。

触田上　福井　孝行ちゃん
西ノ妻　牟礼　順子ちゃん
錦原西　屋村めぐみちゃん
山野　野添　忍ちゃん
上ノ上　泊　光夫ちゃん

なかでも、福井さんが多忙な農業のかたわら、育児に細心の注意をはらい、県の赤ちゃんコンクールで県医師会長賞を授賞されたほか、泊さんは、出生時二、六〇〇gという低い体重でしたが、夫婦協力して育児にあたり人工栄養のみで標準をはるかに上廻る優良児に育てあげられ、県のコンクールでは準優良児として授賞されました。特に泊さん宅のご主人は、家ではもっぱら光夫ちゃん中心に生活され、離乳食やしつけのことなど奥さん以上に努力され、民主男性振りを発揮して、はえの栄冠を得られたものです。

育児妊婦の相談所を開設

姶良町は以前から母親の育児熱が高く、県の赤ちゃんコンクールでは、三十八年に本村美雄ちゃんが県知事賞を、四十一年には福井孝行ちゃんが県医師会長賞を授賞されるなど、輝かしい栄冠を獲得しています。

わが子の可愛いさは誰でもみな同じで、どうしたら心身共にすこやかに育てられるかということは世の親として最大の関心事だと思います。一方、不幸にして病魔におかされたり、標準にみたない子供をお持ちの方は、毎日が心配の連続だと思います。

そのような方たちのために、役場福祉課では、母子保健対策として昭和四十二年度から毎月一回、各地区を巡回して乳幼児や妊婦の相談所を開設することになりました。該当地区にはそのつどご通知いたしますので、多数のご来所を係ではお待ちしています。

◎育児、妊婦指導日
育児指導は　毎月、第二木曜日
妊婦指導も　毎月、第二木曜日

◎昭和四十二年度計画
二月と七月は　北山地区
三月と八月は　山田地区
四月と九月は　帖佐地区
五月と十月は　建昌地区
六月と十一月は　重富地区

税務課だより

1. 納税についてお願い

明けましてお目出度うございます。今年も各種町税の納入につきまして、格段のご協力をお願いいたします。

いよいよ、昭和41年度分の町税も1月の町県民税4期分を最後に全部の納期が完了することになります。まだ完納されていない方は早目に納めてください。なお、過年度分でまだ未納の方がありますが、延滞金等の関係もありますので、これも出来得る限り早目にお納めください。

2. 退職手当等に関する町条例の一部が改正されました。

地方税法の一部改正により、退職所得に対する町民税所得割の課税方法、税率が概要次のとおり改正されました。

(1) 現年度課税と分離課税

現在まで退職手当等に対しては、その翌年度に一般所得と合算して賦課されていましたが、今回の改正により、昭和42年1月1日以降に退職される方に対しては、現年課税として一般所得と区分して、退職手当等を支払う者（特別徴収義務者）が徴収して関係市町村に納入することになりました。

(2) 所得割の課税標準

課税の標準は、その年中の退職手当等の収入金額から、退職所得控除額を控除した残額の2分の1に相当する金額（退職所得控除額は5万円にその者の政令で定める勤続年数を乗じて計算した金額とする）

(3) 税　率　等

退職所得控除額控除後の金額に対して、別に定める税額表によって算定することになります。

例　退職手当　150万円

勤続年数15年とした場合

〔150万円－（5万円×15年）〕×½＝37万5千円

37万5千円＝別表税額表により3,670円

分離課税による町民税所得割額は3,670円となります。

この例は普通の場合ですが、その他障害による退職、死亡による退職等条件の異なる場合もありますので、必要がありましたら税務課にお問い合わせください。

3. 軽自動車、単車、耕うん機（けん引付）等の申告について

軽自動車税の対象となる各車について、新規購入、更新等に対する申告又は廃車に対する届出などが実行されないため事務処理上支障を来たし、重複課税や課税洩れがあったりしますので、移動があったら必ず所定の手続きを行なってください。なお、町税条例第87条に納税義務が発生した者は、その発生した日から15日以内に、又納税義務が消滅した者は、その消滅した日から30日以内に、それぞれ所定の申告をすることに規定してあり、また軽自動車税にかかわる不申告に関しては、3万円以下の過料をかす規定もありますので、未申告の方、または今後移動等を生じた場合は、早目に所定の申告をしていただくようお願い申し上げます。

戦没者、戦傷病者の年金請求を早目に　時効せまる

戦争犠牲者の援護については、数次にわたる法改正があったのですが、まだこのことを知らないために、当然の国家補償を受けていない方々が、本県だけでも約3万1千2百人おられ、金額にして18億9千8百万円にもなります。

これらについては、時効もせまっているのもありますので、早目に県の援護課か役場の福祉課に問いあわせのうえ、請求して給付を受けてください。

戦没者の遺族

◎軍人、軍属、準軍属等の遺家族で、次のような年金等が支給されることを知らずに請求していない人はいませんか。

1. 公務扶助料（9万3千円）特別扶助料（5万6千円）遺族年金（先順位者9万2千円その他5千円）遺族給与金（6万4千円）遺族一時金（10万円）

マ軍人、軍属、準軍属が、内地戦地を問わず公務によって死亡したり、傷病恩給、障害年金を受けている人が死亡した場合は、その遺族に対して、死亡した方のそれぞれの身分によって上記の扶助料、年金等のうち、いづれかが毎年支給され弔慰金5万円又は3万円が併給されます。

マなお、戦地でけがや病気をして復員してからこれがもとで死亡された方の遺族はもちろん、内地部隊から復員して結核性の病気と精神病なら6年、その他の病気なら2年以内に死亡された方の遺族にも支給されます。

マさらに、今まで公務扶助料等を受けることのできなかった戦没者の継父母、嫡母、入夫婚姻による妻の父母、父の内縁の妻、母の内縁の夫、事実上の養父母等にも遺族年金や遺族給与金が支給されることになりました。

2. 特別弔慰金（3万円）

弔慰金だけしかもらえなかった人や、今まで年金等をもらっていた父母や妻が死亡したり、子供が成人になって年金を受給する人がいなくなった遺族で、兄弟や成人の子供にも特別弔慰金が支給されます。早く請求しないと時効でもらえなくなります。3.特別給付金（20万円）戦没者の妻で、再婚していない人は全員支給されますが、戦没者死亡後一定の期間内に再婚して離婚したり、又は死別して再婚前の戸籍に復籍された戦没者の妻にも支給されることになりました。

以下次号

明治10年の役　姶良町郷土部隊従軍史完成

1部　100円　申し込みは　町公民館へ

団員の意気さかん　消防出初式

新春へき頭を飾る恒例の消防出初式は、一月六日午前十時、重富中学校に団員二百名（十三分団）ポンプ自動車三台、可搬動力ポンプ積載車十台が勢揃いし、来賓をはじめ多数の町民の見守るなかで盛大に挙行されました。式は、町長の観閲、整然とした分列行進、通常点検につづき十三分団によるポンプ操法とすすめられましたがよく整備された機械力と訓練された団員のきびきびした動作は、町民の期待にこたえるのに充分で、さかんな拍手を受けました。

呼びものの放水演習では、十四のつつから一斉に放水、思川河畔に七色の虹をえがき、その壮観は見る人に力強さと信頼感をいだかせました。ひきつづき表彰式がおこなわれましたが、当日表彰された方は次のとおりです。

▽姶良支部長表彰

建昌分団	団長	永吉　正則
平松分団	部長	北村　弘
下名分団	班長	川崎　三義

▽優良分団表彰

脇元分団	団員	堀江　豊志
平松分団	団員	上野　重行
船津分団	団員	福留　悟

▽優良団員表彰

松原分団	団員	柿元　高男
建昌分団	団員	久保　親則
米山分団	団員	山之上秀則
三叉分団	団員	堀之内重美
大山分団	団員	榎園　澄男
下名分団	団員	久保園利治
上名分団	団員	向江　正秀
北山分団	部長	比知屋寿雄
木津志分団	団員	達野　善章

▽退団者感謝状贈呈

脇元分団		川田　正治
脇元分団		川田　時治
脇元分団		黒江　藤義
脇元分団		坂元　正夫
平松分団		川越　重治

▽消防協力者感謝状贈呈

脇元消防後援会	
池田バン重富工場	
松原消防後援会	
小倉　昌利	

朗報二つ

十二月十八日～十九日の第十六回県肉畜共進会で、姶良郡代表として出場した馬場部落、郡山吉輝さん飼養の春菊号（去勢牛）が一等に入賞

第一回県林業祭は、去る一月二十日県文化センターで開催されましたが、林業技術競技会の竹林改良の部で黒瀬南の西寛充さんが一等賞に、木炭品評会の部で飛野の榎並重美さんが特賞にそれぞれ入賞されました。

ともに熱心な研究と努力の賜と深い敬意を表すとともに、今後尚一層のご精進をお願いします。入賞お目出とう。

今もつづく栗野小の慰問　町長がお礼に

イカダ遭難

暮も押し迫った十二月二十四日の修業式の日、池田町長は、松原海岸で遭難した五少年の家族を慰めつづける栗野小学校六年三組（担任、長福晃一先生）を訪ずれ心からのお礼をのべ、学用品を贈って児童たちの善意にこたえました。

昨年四月一日、イカダ遊び中、波にのまれて行方不明となった五少年の遺体は、ついにみつからないまま年を越してしまいました。

いまさは落ち着きをとりもどしたとはいえ冷たい海底に眠るわが子たちのめい福を祈りながら、深い悲しみの毎日を送っておられる家族の方たちですが、この傷心のお母さんたちを心から慰めてあげようと、栗野小の児童から、五月八日の母の日にちなんでオルゴール「白鳥の湖」と慰問の手紙を贈っていただいたことは、先にこの広報紙でもお知らせしました。

それから八ケ月、この慰問は毎月欠かさず続けられ、手紙や図画工作の作品、お金を出し合ってつったお菓子やクリスマスケーキなどつぎつぎに届き、家族の方を感激させています。

児童たちの善意は、五家族をはげまし心を明るくしましたが、五人のお母さん方は、ひと目児童たちに会ってお礼をのべたいと、十二月初め同校を訪れました。

この話題は、姶良町の師走の町に広がり、町長が町民にかわって同校訪問となったものです。

児童たちは突然の町長訪問にびっくり、学用品をもらって、てれくさそう。

学級委員長の上水流政宏君は「みんなで話し合って決めたことです。卒業するまでつづけたい」と話していました。

上妻校長先生も「いままでずっと慰めつづけているとは知らなかった。修業式に一番良い話の材料になります」と感激されていました。

二四九名が大人の仲間入り

二十才になった青年を祝いはげますための成人式が、一月十五日の成人の日に建昌小学校講堂でおこなわれ二四九名（男一〇二名、女一四七名）の若人たちが大人の社会に仲間入りしました。

町から成人章及び記念樹の金柑が成人者代表の中村学、石原政子さんに贈られ、町長の式辞にひきつづいて米元良一君の若く力強い宣誓があり、議会議長、町婦人会長、町青年団長からそれぞれはげましのことばがあった。最後に成人者を代表して早川桂子さんが謝辞をのべ、役場や公民館に記念の植樹をして、有意義に式を終了しました。

香典返し

町社会福祉協議会へ

一金壱千円也　故鰺坂　キク様90
管野　鰺坂　清盛殿
一金弐千円也　故福元　末吉様77
中津野　福元　幸男殿
一金参千円也故川畑シヲミツ様83
東原西　川畑ミツエ殿
一金弐千円也　故岸薗　正良様48
宮脇　岸薗イクエ殿
一金参千円也　故川田　末吉様82
仲町　川田　サト殿
一金弐千円也　故栗下　シモ様68
堂園　栗下　武二殿
一金弐千円也故柳鶴イセギク様84
増田　柳鶴　利行殿
一金七千円也　故垂脇与四郎様86
東原東　垂脇　夏雄殿
一金弐千円也　故佐伯　豊松様76
建昌　佐伯　茂殿
一金参千円也　故中馬　ツネ様86
納屋　前田犬千代殿
一金参千円也　故池田　直熊様67
黒葛野　池田　シマ殿
一金参千円也　故亀沢甚四郎様73
中津野　亀沢ケサノ殿
一金参千円也　故崎山　チヨ様82
中甑東　崎山　治善殿
一金参千円也　故村尾　ハナ様61
山野　村尾三次郎殿
一金参千円也　故松浦　直行様69
船津上　松浦ハナエ殿
一金壱万円也　故池田　巌様30
白金原　池田　勇殿
一金五千円也　故大重　ケサ様79
俵原　大重　重雄殿

線路調査のための土地立入りについて

日豊本線輸送力増強計画による線路調査のため、次の地区で土地立入測量調査がおこなわれますのでお知らせします。

記

一、起業者名　日本国有鉄道　下関工事局
二、事業の種類　日豊本線輸送力増強計画の線路調査
三、立入期間　昭和四二年一月二〇日から昭和四三年三月三一日まで
四、立入区域　大字三拾町、十日町、鍋倉、納屋、西餅田、東餅田、船津平松、脇元